

## 論文試験(共通)

佐賀県内の在留外国人数は、令和4年1月1日時点では約6,000人だったものが、令和7年1月1日時点(暫定値)では、約11,000人まで増加しています。

全国的な少子高齢化の進行に伴い、生産年齢人口は減少している中で、活力ある地域をつくっていくためには、外国人を含むすべての県民が安心して生活し、活躍していく環境を整えていくことが不可欠であり、多文化共生の社会づくりを進めていくことが、地域の活力や発展にとって重要な課題となっています。

多文化共生の観点から、地域における外国人との共生における課題と、共生を促進するための具体的な施策について、あなたの考えを述べなさい。

(1,000字以内)